

えんだより



平成 30 年度 6 月号

あおぞら水元保育園

Tel:03-3600-7080

入 梅
6月11日

今月末より、8月の末まで午前中の主活動は「水遊び」です。0歳は沐浴、1歳はテラスにタライを出して遊ばせます。2～5歳は屋上の大きいプールを使用しますが、最初は大人のくるぶし位に水を入れて、2歳が入ります。年齢が上がると共に水を深くして、5歳は子どもの腰位になります。

水の事故防止として、見張り専門の職員を配置して安全管理を行います。プールに入れる基準は、「気温+水温=50℃」で、雨天でない事が条件です。皮膚のトラブルのあるお子さんは受診し、プールが始まるまでに完治してください。毎日「熱、排便、朝食時の食欲」の管理をしてください。



★クラス紹介（やま組）

『“自分で” “出来た” という気持ちを大切にしています』



2歳児は基本的能力が発達し、歩く、走る・飛び跳ねることができるようになります。

また指先の機能も発達し、なぐり描きから縦横の線や曲が描けるようになります。

これらが発達することで、園生活における身の回りの着脱・排泄・食事のことを“自分で”挑戦しようとする気持ちが増します。その際自我により“自分で”と強く自己主張することがあり、気持ちを上手く言葉で伝えられなかったり、苛立ちと葛藤で泣いてしまうこともあります。「ここが難しかったね」「自分でやりたかったね」等と一人一人の気持ちを受け止めて、出来た時には喜びを共有しています。

基本的な生活習慣の自立に向けて、個人マークで自分の物を理解し取り組みやすくなるよう、室内環境も整え、職員は子どもたちの遊びに率先して参加し、子ども同士の気持ちを代弁することで、更に友達への興味・関心を深めていけるようにしています。

2歳児は、繰り返しや積み重ねが大切です。様々な体験・経験を通し、豊かな心が育めるような保育を目指しています。



* 保育園の緊急メール (aozora@ni-juku.com) は、休みのご連絡だけでなく、相談や提案などにもご利用下さい。(実名でお願いします)

★保健室より

暑さと共に、虫に刺される人が多くなります。

園では、手作りの虫よけ（アロマのスプレー）を作成し、使用しています。虫刺され時の対応については、患部を洗い、冷やした後、患部に合わせてフルコート又はレスタミン又はワセリンをつけ対応しています。腫れがひどかったり、浸出液がある時には受診をお願い致します。

尚、市販の虫よけリング、虫よけシール（服に張るタイプ）は、園での使用可能です。

*** 発熱・腹痛・嘔吐・下痢等の症状がみられた場合** 食中毒の事もあるので必ず受診をして下さい。

※ 歯科健診、歯磨き指導 は下記で行います。

6月6日（水）：歯科健診

6月20日（水）：はみがき教室

両日とも園医の丸山先生が来てくださる予定です。大切な健診ですので、体調不良以外で、お休みしないようお願い致します。健診で虫歯が見つかった時は歯科受診しましょう。歯みがきの仕方など、歯を大切にする健康習慣を見直してみてください。

6月25日から「プール・水遊び」が始まります。水イボ等の皮膚状況や体調管理に気を付けて、「プール・水遊び」を迎えましょう。



★給食室より

新入園・進級で戸惑いながら給食を食べていた人も慣れてきて、沢山おかわりの声が聞かれるようになりました。

ふたば組、もり組では食べられる食材が増え、意欲的に食べようとする姿が見られます。やま組では、食器の内側に反り返しのあるお皿に変更になり、上手にフォークやスプーンにご飯をのせて食べられるようになりました。

ランチルームで給食を食べるようになったにじ組はお兄さんお姉さん達と大勢の中で、賑やかに給食を食べています。

ほし組は、ランチルームで食べていましたが、4月からはクラスで食べています。給食当番さんは帽子や割烹着に着替えて、積極的にお手伝いをしています。

《6月の食育》

もり組→食材に触れ食べものに親しみを持つ
(キャベツの葉ちぎり)

やま組→葉先や茎の部分、外側の葉・内側の葉の違いを観察し、食材に関心を持つ
(はくさいの葉ちぎり)

にじ組→小豆・大豆・ひよこ豆等の色や形、大きさを見比べる。袋に入れた豆を振って音を聞く

つき組→折り紙でおにぎりの味付けや中身を考えて折る

ほし組→にんにくを収穫、観察し味わう

《6月の給食》

* 郷土料理（新潟県）

「しょうゆおこわ」「鮭の焼き漬け」

「のっぺ」「けんさ焼き」

* 世界のおやつ（フランス）

「フィナンシェ」アーモンドや小麦粉・卵白を使用したバターケーキ焼き菓子です。

* 季節にちなみ、紫陽花ゼリーを予定。